

飯塚圏域障がい者地域自立支援ネットワークにおける専門部会の設置について

部会名	在宅医療ケア部会（課題解決型）	
目的	医療ケアを必要としている障がい児者とそのご家族が地域で安心して暮らしていくために、医療・福祉・教育・行政等各支援分野の垣根を越えた取り組みを行うことで、社会資源の有効活用や開発（特に宿泊を伴うレスパイトの場の充実）を図る。	
構成員領域	医療機関（医師・SW）／訪問看護ステーション／児童発達支援事業所／保健師（県・市町）／障がい者福祉担当職員／障がい者基幹相談支援センター職員 ※検討課題に応じて、新たな支援機関に参加を呼びかける	
取組内容	<p>アンケート調査にて得られた当事者ご家族、支援機関からの意見を集約した地域課題について、①関係機関の連携による支援の円滑化、②既存の機関の活性化及び機能分化、③新たな支援体制の構築、などの視点をもとに、官民協働・多職種連携により課題解決に向けた取り組みを行う。</p> <p>また、課題への取り組み状況の地域への報告や、地域側の意見の取り込みを目的に意見交換会を行っていく。</p> <p>取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ① レスパイトとしての受け入れ先の拡充 ⇒行政による数の把握および数に応じた社会資源の必要量の見極め ⇒福祉が安心して受け入れられる様な、医療機関との連携 （協力医療機関の整備／医療連携体制加算の活用／職員のスキルアップ等） ② 医療機関・福祉事業所の中での機能分け（状況に応じて対応できる場所を明確にする） ③ コーディネーターとしての機能（人・機関）の整備 ④ 緊急時・災害時対策 	
設置期間	上記課題の解決を以て終了とする（その後はネットワーク型として設置を検討）	
開催頻度	1回／2ヶ月（必要に応じて臨時開催有り）	
平成29年度： 年間スケジュール（案）	10月6日	準備会開催
	第1回 （H29.11月27日）	部会発足 部会運営について（部会長・副部会長の選任等） 課題の再確認と年間スケジュール（短期・中期・長期目標を意識） 次回までの取り組みの検討
	第2回 （H30.1月）	
	第3回 （H30.3月）	